

NEJIREBANE, No. 127, 15.July. 2010

日本各地と台湾・韓国のコメツキムシの記録 The Records of Elaterid Beetles in Japan and Formosa, Korea

By Masanori YAMAMOTO

山本雅則

〒521-1322 滋賀県安土町宮津 1-57

2009年(平成21年)に、コメツキムシ研究家の岸井尚博士(高槻市)に筆者の手許にあるコメツキムシ資料について同定をお願いしたところ、快くお引き受けいただくことができた。これらの資料の公表については、筆者に委ねるとのことであり、前報の滋賀県産(山本, 2009)に引き続き、それ以外について報告する。

資料は、筆者がすくい取り、灯火や見取りで得たものを中心とし、提供を受けたものを含む国内114種423匹、台湾30種62匹、韓国4種4匹計489匹からなる。国内の資料については、採集期間が1974年～2007年、採集場所が26都道府県100地点からとなっている。採集者が筆者の場合、採集者は省略し、提供を受けたものについては採集者を記した。

鞘翅目のコメツキムシは本邦ではおよそ700種の記録がある。資料内で地域的にまとまっているものとして、奈良県野迫川村伯母子岳のものがあり、同地は大阪府立大学生物研究会が生物相調査(1969年10月10日開始)を行い、1979年にそれまで10年間のとりまとめを行っており、コメツキムシについて29種の記録がある(山本, 1979)。今回、同地から29種を記録したが、そのうち新たに21種の追加(No.5 ミカワサビキコリ, No.18 ヒラタクロコメツキ, No.21 ハネアカカネコメツキ, No.25 コガタムネスジダンドラコメツキ, No.27 フジチャイロツヤハダコメツキ, No.30 コクローツヤハダコメツキ, No.41 オオダイルリヒラタコメツキ, No.43 ホソシモフリコメツキ, No.55 メスアカキマダラコメツキ, No.56 コキマダラコメツキ, No.58 ホソキコメツキ, No.63 ヒメクロコメツキ, No.67 クロコメツキ, No.68 ケブカクロコメツキ, No.92 クチプトコメツキ, No.95 ク

ロクシコメツキ, No.96 ヒラタクロクシコメツキ, No.99 クシコメツキ, No.100 ヒメクシコメツキ, No.105 アカアシオクシコメツキ, No.107 ヒラタクシコメツキ) が確認でき, 計 50 種が生息することが明らかとなった. 伯母子岳 (標高 1344 m) から直線距離で 34.4km 東方の奈良県和佐又山 (標高 1344m) における 6 年間 (1997~2000, 2003, 2005 年, のべ 172 人による) の調査結果からコメツキムシ 101 種の記録があり (日本甲虫学会, 2007), 35km 南方の大阪府岩湧山 (標高 897.7m) 中腹の岩湧山の家 (標高 450m) における 1966 年 (4~9 月の新月前夜計 12 回) の灯火採集で 15 種の記録 (大阪甲虫同好会, 1971) が認められる.

近畿とそれら周辺では充実したリストやまとめが作成されており, 京都府 188 種 (京都府自然環境目録), 福井県 160 種 (福井県みどりのデータバンク), 三重県では岸井 (1997) により 170 種から 200 種近く, 和歌山県では岸井 (1999) により 144 種から 200 種に達するされており, 滋賀県では 99 種の報告がある (八尋・岸井; 2009, 山本; 2009, 他). また, 全国的なものとして岸井 (2006) は, 愛知県在住の細川浩司氏が愛知県や日本各地で採集したコメツキムシ 227 種 + 19 亜種を報告しており, 各地のコメツキムシ相の解明に貴重な資料となっている.

末尾になったが, 標本提供をいただいた各位とともに, 岸井尚博士の同定により本報告が可能となったことを記して著者の深い感謝の意とする.

オオコメツキ亜科 Pityobiinae ヒゲコメツキ族 Pectocerini

1. ヒゲコメツキ *Pectocera hige hige* KISHII, 1993

2♂♂, 大阪府和泉市榎尾山 灯火, 17. V. 1982; 1♂, 神奈川県秦野市弘法山, 15. VII. 1983; 1♂, ditto, 31. I. 1984; 1♂, 千葉県大網白里町, 17. VII. 1984; 1♀, 奈良県伯母子岳峠, 10. IX. 1981; 1♂, 野迫川村伯母子岳 灯火, 15. X. 1980; 1♀, 兵庫県神戸市北区藍名, 8. IX. 1981; 4♂♂2♀♀, 篠山雨石山 灯火, 10. V. 1989; 1♀, 三重県青山町川上, 24. VI. 1980, 浦岡廣宣 leg.

2. オキナワヒゲコメツキ *Pectocera yonaha* KISHII, 1996

1♂1♀, 沖縄県沖縄島伊豆見, 5. VII. 1980

サビキコリ亜科 Agrypninae サビキコリ族 Agrypnini

3. スナサビキコリ *Meristhus (Sulcimerus) niponensis* LEWIS, 1894

2 exs, 鳥取県鳥取市湖山町, 10. VII. 1982, K. UEDA leg.

4. サビキコリ *Agrypnus (Agrypnus) binodulus binodulus* (MOTSCHULSKY, 1861)

1♂, 岩手県盛岡市薮川, 20. V. 2007; 1♀, 大阪府東住吉区長居公園, 29. X. 1975; 1♂1♀, ditto, 19. VI. 1976; 1♂, 岡山県真庭市蒜山, 3-4. V. 1980, 大塚良政 leg.; 1♀, 神奈川県秦野市弘法山, 31. V. 1984; 1♀, 群馬県片品村東小川, 8. V. 1987; 1♀, 鳥取県鳥取市湖山町, 25. VII. 1982; 1♂, 長野県奥裾花鬼無里, 21. V. 1993; 1♂, 木曾福島市東山, 28. VII. 1989; 3♂♂5♀♀, 奈良県伯母子岳萱小屋, 15. V. 1980; 1♂, 野迫川村伯母子岳, 16. V. 1980; 1♂2♀♀, 北海道千歳美々, 13. IV. 1982, 西田悦蔵 leg.; 1♂, 比布市蘭留, 6. VIII. 2001; 1♂, 広尾郡広尾, 25. III. 1979, 秋原 悟 leg.

5. ミカワサビキコリ *Agrypnus (Agrypnus) mikawaensis* OHIRA, 1986

1♀, 奈良県伯母子岳萱小屋, 13. IV. 1979; 1♂, ditto, 19. IV. 1979

6. ムナビロサビキコリ *Agrypnus (Agrypnus) cordicollis* (CANDÈZE, 1865)

1♂, 兵庫県波賀町赤西, 13. VIII. 1981; 1♂, 北海道千歳美々, 13. VIII. 1982, 西田悦蔵 leg.; 1♂, ditto, 3. V. 1982, 西田秀行 leg.

7. サキシマシロモンサビキコリ *Agrypnus (Agrypnus) scutellaris hamai* OHIRA, 1967

2♀♀, 沖縄県石垣島屋良部岳, 14. V. 1982, 田部達也 leg.

8. オキナワオオサビキコリ *Agrypnus (Agrypnus) miyakei seinoi* KISHII, 1985

1♂, 沖縄県沖縄島伊豆見, 5. V. 1980

9. ミゾムネホソサビキコリ *Agrypnus (Sabikikorius) taciturnus ryukyensis* KISHII, 1985

- 1 ex, 沖縄県石垣島オモト岳, 6. V. 1980
10. ヒメサビキコリ *Agrypnus (Colaulon) scrofa scrofa* (CANDÈZE, 1873)
1 ♀, 京都府城陽町山城大橋 灯火, 26. VI. 1981; 1 ex, 長野県栄村切明温泉, 26. IV. 1996
11. コガタヒメサビキコリ *Agrypnus (Colaulon) hypnicola* (KISHII, 1964)
1 ex, 大阪府堺市百舌鳥 雑木林地表, 10. VIII. 1978; 3 exs, 鳥取県鳥取市湖山町, 10. VIII. 1982
12. ハマベオオヒメサビキコリ *Agrypnus (Colaulon) tsukamotoi tsukamotoi* (KISHII, 1956)
2 ♂♂, 香川県津田町, 15. VII. 1982

サビコメツキ族 Adelocerini

13. オオサビコメツキ *Lacon (Alaotypus) maeklini* (CANDÈZE, 1865)
1 ♀, 大阪府和泉市槇尾山 灯火, 4. VII. 1982

ウバタマコメツキ族 Chalcolepidiini

14. ウバタマコメツキ *Cryptalaus berus* (CANDÈZE, 1865)
1 ♂1 ♀, 大阪府堺市鉢ヶ峰, 11. VII. 1982, 松浦秀明 leg.; 1 ♀, 高槻市塚原 松切り株, 6. VI. 1979; 1 ♀, 沖縄県石垣島バンナ岳, 25. VII. 1981; 1 ♂, 岐阜県養老町別所, 24. VII. 1987; 1 ♀, 奈良県奈良市奈良公園, 1. VII. 1980; 2 ♂♂5 ♀♀, 兵庫県佐用市大撫山, 30. VI. 1987; 1 ♀, 三木市三木 松倒木, 28. VII. 1978.
15. フタモンウバタマコメツキ *Cryptalatus larvatus pini* (LEWIS, 1894)
2 ♀♀, 長崎県対馬鶏知, 1. VII. 1990; 1 ♂, 和歌山県田辺市大塔山, 5. VII. 1981, 橋本里志 leg.

オオクシヒゲコメツキ族 Hemirhipini

16. オオクシヒゲコメツキ *Tetrigus lewisi* CANDÈZE, 1873
1 ♂, 奈良県奈良市奈良公園 灯火, 15. VIII. 1977

チビコメツキ族 Oophorini

17. マダラチビコメツキ *Prodrasterius agnatum* (CANDÈZE, 1873)
1 ♂, 大阪府堺市百舌鳥, 11. IV. 1979; 1 ♀, ditto, 3. V. 1980; 1 ♀, 京都府城陽町山城大橋 灯火, 26. V. 1981

ヒサゴコメツキ亜科 Hypnoidinae ヒサゴコメツキ族 Hypnoidini

18. ヒラタクロコメツキ *Ascoliocerus saxatilis saxatilis* (LEWIS, 1894)
2 ♀♀, 秋田県矢島町善神 鳥海山, 5-7. IV. 1997; 1 ♀, 栃木県日光市モッコ平, 29. V. 1985; 4 ♀♀, 奈良県伯母子岳鍋割谷, 22. V. 1982; 1 ♀, 福島県檜枝岐村檜枝岐, 26. IV. 1997
19. キアシヒラタクロコメツキ *Ascoliocerus fluviatilis* (LEWIS, 1894)
2 ♂♂, 京都府京都市雲ヶ畑, 29. V. 1987

カネコメツキ亜科 Dendrometrinae カネコメツキ族 Dendrometrini

20. ムラサキヒメカネコメツキ *Kibunea eximia* (LEWIS, 1894)
2 ♂♂, 三重県青山町, 20. V. 1980
21. ハネアカカネコメツキ *Limoniscus rufipennis* (LEWIS, 1894)
1 ♀, 奈良県伯母子岳萱小屋, 12. V. 1981
22. タテジマカネコメツキ *Limoniscus imitans* (LEWIS, 1894)
1 ♂, 奈良県上北山村大台ヶ原, 18. IV. 1981

ホソツヤコメツキ族 Athoini

23. カタモンホソコメツキ *Athousius humeralis* (MIWA, 1927)

1♀, 岩手県川井村葛部沢, 7. V. 1994; 1♀, 宮古市大字田代源兵衛平, 7. IV. 1994

ツヤハダコメツキ族 Hemicrepidini

24. ガロアムネスジダングラコメツキ *Harminius galloisi* MIWA, 1928

1♂, 兵庫県波賀町赤西, 19. V. 1979

25. コガタムネスジダングラコメツキ *Harminius singularis hondoensis* KISHII, 1985

1♀, 奈良県伯母子岳萱小屋, 15. V. 1980

26. オオツヤハダコメツキ *Stenagostus umbratilis* (LEWIS, 1894)

1♀, 群馬県片品村東小川, 7. VI. 1987; 1♀, ditto, 灯火, 8. VI. 1987; 1♂, ditto, 8. VII. 1987, 衣笠
潤 leg.; 1♂, 奈良県伯母子岳萱小屋 クリの花, 13. VI. 1979; 3♀♀, 野迫川村伯母子岳 灯火, 13. VI.
1980; 1♀, 福島県飯豊山弥平四郎 灯火, 7. V. 1988; 1♀, 山梨県塩山市日川林道, 5. VI. 1983

27. フジチャイロツヤハダコメツキ *Scutellathous comes fujisanus* OHIRA, 1963

1♀, 奈良県伯母子岳萱小屋 飛翔中, 19. V. 1979; 1♂, 野迫川村伯母子岳 灯火, 14. VI. 1979

28. ヒメアオツヤハダコメツキ *Mucromorphus miwai miwai* KISHII, 1962

2 exs, 静岡県南アルプス鳳凰山, 26. V. 2001, 野村英世 leg.

29. ホソアカツヤコメツキ *Scutellatous sasajii* KISHII, 2001

1♀, 岩手県川井村葛部沢, 7. V. 1994

30. コクロツヤハダコメツキ *Hemicrepidius (Hemicrepidius) sinuatus sinuatus* (LEWIS, 1894)

1♀, 岩手県盛岡市薮川, 22. V. 2007; 1♂, 奈良県野迫川村伯母子岳 飛翔中, 16. V. 1979; 1♂, 野
迫川村伯母子岳, 18. VI. 1979

31. クロツヤハダコメツキ *Hemicrepidius (Hemicrepidius) secessus secessus* (CANDÈZE, 1873)

1♀, 長野県戸隠柏原信濃牧場, 23. VI. 2005; 1♀, 奈良県野迫川村伯母子岳萱小屋 クリの花, 13.
V. 1979; 1♀, 伯母子岳萱小屋, 10. V. 1979; 1♂, 伯母子岳萱小屋~大股, 12. V. 1982; 1♀, 伯母
子岳 葉上, 18. VI. 1979; 2♂♂, 上北山村大台ヶ原 灯火, 18. V. 1981; 1♀, 奈良市奈良公園, 2. V.
1978; 1♀, 福島県猪苗代土湯峠, 21. VIII. 1976

32. ヒメクロツヤハダコメツキ *Hemicrepidius (Hemicrepidius) desertor desertor* (CANDÈZE, 1873)

2♂♂, 奈良県野迫川村伯母子岳, 13. VIII. 1980; 1♂, 伯母子岳鍋割谷, 14. VIII. 1981; 2♂♂, 十津川
村上湯, 6. V. 1981, 橋本里志 leg.; 1♂, 野迫川村伯母子岳, 16. V. 1979; 1♂, 和歌山県田辺市大塔
山, 5. VI. 1981, 橋本里志 leg.

33. ルリツヤハダコメツキ *Hemicrepidius (Miwacrepidius) subcyaneus* (MOTSCHULSKY, 1866)

2♂♂1♀, 奈良県伯母子岳萱小屋, 19. VI. 1979; 1♀, ditto, 12. VI. 1980; 1♀, ditto, 14. V. 1980;
1♀, ditto, 16. VI. 1980; 1♀, 伯母子岳鍋割谷, 13. VI. 1981; 4♀♀, ditto, 14. V. 1981; 1♂, 野迫
川村伯母子岳, 15. VII. 1980; 3♀♀, 群馬県片品村東小川, 8. VII. 1987; 1♀, 山梨県塩山市日川林道,
13. IV. 1984

ヒラタコメツキ族 Prosternini

34. エゾフトヒラタコメツキ *Acteniceromorphus selectus* (CANDÈZE, 1865)

2♂♂3♀♀, 北海道芦別尻岸馬内, 7. VI. 2001; 1♀, 上士幌糠平, 18. V. 1982; 1♂4♀♀, 比布市
蘭留, 5. V. 2001; 1♀, 島牧郡島牧村狩場山 (alt. 800m), 30. IV. 1985

35. テングフトヒラタコメツキ *Acteniceromorphus tengu* (MIWA, 1934)

1♂, 山梨県塩山市西沢溪谷, 22. V. 1983

36. ミヤマフトヒラタコメツキ *Acteniceromorphus kurofunei* (MIWA, 1934)

1♀, 山梨県塩山市西沢溪谷, 22. V. 1983

37. ドウガネヒラタコメツキ *Corymbitodes gratus* (LEWIS, 1894)
 1♂1♀, 秋田県矢島町善神 鳥海山, 5-7. V. 1997; 1♀, 京都府京都市雲ヶ畑, 29. VI. 1987; 1♀, 栃木県日光市モッコ平, 12. VI. 1985; 1♂1♀, 長野県木曾福島市東山, 31. VI. 1987; 6♀♀, ditto, 29. IV. 1988; 1♂9♀♀, ditto, 2. V. 1988; 1♂, 大阪府能勢町笹部, 26. VI. 1981, 橋本里志 leg.; 1♀, 兵庫県波賀町赤西, 9. VI. 1982; 1♀, 三重県青山町 Kaminoshiro, 29. VI. 1980; 1♂, 山梨県塩山市西沢溪谷, 22. VI. 1983
38. ベニホソヒラタコメツキ *Corymbitodes nikkoensis* (JAKOBSON, 1913)
 1♂1♀, 秋田県矢島町善神 鳥海山, 5-7. VI. 1997
39. オオベニホソヒラタコメツキ *Corymbitodes rubripennis* (LEWIS, 1894)
 2♀♀, 兵庫県波賀町赤西, 5. IV. 1982
40. オオヒラタコメツキ *Paraphotistus notabilis notabilis* (CANDÈZE, 1873)
 1♂, 兵庫県猪名川町三草山, 16. IV. 1979
41. オオダイルリヒラタコメツキ *Actenicerus odaisanus* (MIWA, 1928)
 1♂, 奈良県伯耆母岳鍋割谷, 10. IV. 1981; 1 ex, 上北山村大台ヶ原, 20. V. 1981, 木村史明 leg.; 2 exs, ditto, 29. VI. 1982; 1 ex, ditto, 20. VI. 1982
42. オオシモフリコメツキ *Actenicerus orientalis* (CANDÈZE, 1889)
 1♂1♀, 秋田県矢島町善神 鳥海山, 5-7. V. 1997; 1♂, 兵庫県猪名川町三草山, 16. IV. 1979
43. ホソシモフリコメツキ *Actenicerus kiashianus* (MIWA, 1928)
 1♀, 奈良県野迫川村伯耆母岳 飛翔中, 16. IV. 1979; 1♂, 三重県青山町阿保, 4. V. 1980
44. シモフリコメツキ *Actenicerus pruinosis* MOTSCHULSKY, 1861
 1♂, 秋田県矢島町善神 鳥海山, 5-7. V. 1997; 1♂, 大阪府豊能町鴻応山, 2. V. 1999
45. ヘリアカシモフリコメツキ *Actenicerus aerosus aerosus* (LEWIS, 1879)
 1♀, 三重県青山町, 20. V. 1980
46. チャグロヒラタコメツキ *Calambus mundulus* (LEWIS, 1879)
 1♂, 長野県木曾福島市東山, 29. VI. 1988
47. ダイミョウヒラタコメツキ *Anostirus (Ipostirus) daimio* (LEWIS, 1894)
 1♂1♀, 岩手県川井村区界, 4. VI. 1981; 1♀, 盛岡市繋温泉, 3. VI. 1981; 1♀, 鹿角市八幡平, 13. VI. 1985; 1♂, 兵庫県波賀町赤西, 13. VII. 1979, K. ANDO leg.; 1♂, 山梨県塩山市西沢溪谷, 22. VI. 1983
48. コガネコメツキ *Selatosomus (Pristilophus) puncticollis* (MOTSCHULSKY, 1866)
 1♂1♀, 岩手県大迫町早池峰山 小田越, 26. VII. 1980, 谷口雅亮 leg.; 1♂, 栃木県北塩原村磐梯山, 20. VI. 1976, 古田 優 leg.; 1♀, 北海道苫小牧美々, 3. V. 1982, 西田秀行 leg.
49. アラコガネコメツキ *Selatosomus (Pristilophus) gloriosus* (KISHII, 1955)
 1♂, 北海道日高山脈幌尻岳, 27. IV. 1974, 木内 信 leg.; 11♂♂, 秋田県鳥海山矢口登山口 1700m, 30. VI. 1994, F. SATO leg.
50. ウストラフコメツキ *Selatosomus (Pristilophus) vagepictus* (LEWIS, 1894)
 1♀, 大阪府東住吉区長居公園, 19. V. 1976

ベニコメツキ族 Denticollini

51. メスグロホタルコメツキ *Denticollis versicolor* (LEWIS, 1894)
 1♀, 山梨県塩山市日川林道, 10. V. 1983; 1♂, ditto, 10. VI. 1985
52. ベニコメツキ *Denticollis nipponensis nipponensis* OHIRA, 1973
 2♀♀, 長野県木曾福島市東山, 29. VI. 1988; 2♂♂2♀♀, ditto, 2. IV. 1988; 1♂, ditto, 27. V. 1989; 5♂♂1♀♀, ditto, 28. VI. 1989; 1♀, 福島県浪江町高瀬川溪谷, 20. VI. 1995
53. ミヤマベニコメツキ *Denticollis miniatus* (CANDÈZE, 1885)

- 1 ♂, 長野県木曾福島市東山, 27. V. 1989
54. アイヌベニコメツキ *Denticollis nipponensis ainu* KISHII, 1987
1 ♂, 北海道比布市蘭留, 6. IV. 2001
- コメツキ亜科 Elaterinae ツヤケシコメツキ族 Megapenthini
55. メスアカキマダラコメツキ *Gamepenthis versipellis* (LEWIS, 1894)
1 ♀, 長野県大町市木崎湖, 27. VI. 1979; 1 ♂, 奈良県伯母子岳萱小屋 灯火, 14. IV. 1981; 1 ♀, 福島県檜枝岐村檜枝岐, 4. V. 1984; 2 ♀ ♀, ditto, 26. VI. 1997
56. コキマダラコメツキ *Gamepenthis ornatus* (LEWIS, 1894)
1 ♀, 長野県大町市木崎湖, 27. V. 1979; 1 ♀, 伯母子岳萱小屋 灯火, 14. VI. 1981; 1 ♀, 和歌山県高野町高野山, 23. V. 1982
57. キマダラコメツキ *Gamepenthis pictipennis* (LEWIS, 1894)
1 ♀, 山梨県塩山市日川林道, 13. VI. 1984; 1 ♀, 甲府市焼山林道, 23. I. 1984
58. ホソキコメツキ *Hayepenthis pallidus pallidus* (LEWIS, 1894)
1 ♂, 奈良県野迫川村伯母子岳, 16. V. 1980; 1 ♀, 福島県飯豊山弥平四郎 灯火, 7. VII. 1988, 衣笠潤 leg.
59. オオサメハダキコメツキ *Xanthopenthis konoi* NAKANE et KISHII, 1955
1 ♀, 沖縄県沖縄島名護岳, 4. VIII. 1980, 住田正雄 leg.; 1 ♂, 沖縄島名護岳, 4. XI. 1980
- コメツキムシ族 Ampedini
60. チャイロコメツキ *Haterumelater bicarinatus bicarinatus* (CANDÈZE, 1873)
1 ♂, 大阪府東住吉区長居公園, 31. VIII. 1975
61. ツシマチャイロコメツキ *Haterumelater bicarinatus tsushimensis* OHIRA, 2005
1 ♀, 長崎県対馬目保呂, 31. V. 1980
62. ハネビロアカコメツキ *Ampedus (Parelater) puniceus* (LEWIS, 1879)
1 ♀, 栃木県野木町野木, 25. VII. 1982; 1 ♀, 長野県木曾福島市東山, 29. V. 1988; 1 ♂, 福島県浪江町高瀬川溪谷, 21. VII. 1995
63. ヒメクロコメツキ *Ampedus (Miwaelater) carbunculus* (LEWIS, 1879)
1 ♀, 奈良県伯母子岳平 クリの花, 12. IV. 1979; 1 ♂, 桜井市初瀬長谷寺, 21. V. 1981
64. アオムネアカコメツキ *Ampedus (Ampedus) azurescens azurescens* (CANDÈZE, 1865)
1 ♀, 北海道比布市蘭留, 5. IV. 2001
65. セダカアカコメツキ *Ampedus (Ampedus) azurescens scutellaris* (LEWIS, 1894)
2 ♀ ♀, 長野県木曾福島市東山, 31. V. 1987; 1 ♂, ditto, 29. VI. 1988; 3 ♂ ♂, ditto, 2. VI. 1988; 2 ♀ ♀, ditto, 28. IV. 1989; 1 ♀, 福島県浪江町高瀬川溪谷, 20. IV. 1995; 1 ♀, 山梨県塩山市日川林道, 1. V. 1983
66. アカハラクロコメツキ *Ampedus (Ampedus) hypogastricus hypogastricus* (CANDÈZE, 1873)
1 ♂, 大阪府能勢町妙見山 飛翔中, 5. VII. 1979; 1 ♂, 箕面市箕面 飛翔中, 17. VIII. 1979; 1 ♂, 京都府京都市雲ヶ畑, 29. VIII. 1987; 1 ♂, 美山町芦生, 8. VI. 2004; 1 ♀, 長野県木曾福島市東山, 31. VI. 1987; 1 ♀, ditto, 29. VII. 1988; 1 ♂, ditto, 2. VI. 1988; 2 ♀ ♀, 奈良県伯母子岳萱小屋 クリの花, 13. VI. 1979; 1 ♀, 伯母子岳平 クリの花, 12. VII. 1979; 1 ♂ 2 ♀ ♀, 奈良市春日山, 26. VI. 1978
67. クロコメツキ *Ampedus (Ampedus) ivanovi* (JAKOBSON, 1913)
1 ♀, 長野県栄村切明温泉, 26. VII. 1996; 1 ♀, 奈良県伯母子岳萱小屋, 10. VIII. 1981
68. ケブカクロコメツキ *Ampedus (Ampedus) aureovestitus aureovestitus* KISHI, 1996
1 ♂ 1 ♀, 奈良県伯母子岳萱小屋 クリの花, 13. VIII. 1979; 2 ♂ ♂ 1 ♀, ditto クリの花, 19. VIII. 1979
69. アカアシクロコメツキ *Ampedus (Ampedus) japonicus japonicus* SILFVERBERG, 1977

- 1 ♂, 茨城県大子町八溝山, 26. VIII. 1991; 1 ♂, 神奈川県丹沢堂平, 16. VIII. 1990; 1 ♂, 京都府京都市左京区鞍馬貴船町貴船, 10. VIII. 1974; 1 ♀, 静岡県伊豆遠笠山, 24. VIII. 1990
70. ホソクロコメツキ *Ampedus (Ampedus) tenuistriatus* (LEWIS, 1894)
1 ♀, 長野県木曾福島市東山, 27. VII. 1989
71. ケブカコクロコメツキ *Ampedus (Ampedus) vestitus vestitus* (LEWIS, 1894)
1 ♂, 京都府美山町芦生, 8. VII. 2004
72. チビクロコメツキ *Ampedus (Ampedus) pauxillus* (LEWIS, 1894)
1 ♀, 福島県北塩原村磐梯山, 20. VII. 1976
73. ギョウジャホソクロコメツキ *Ampedus (Ampedus) gyojya* KISHII, 2004
1 ♀, 奈良県上北山村大台ヶ原, 28. VIII. 1982
74. オオアカコメツキ *Ampedus (Ampedus) optabilis optabilis* (LEWIS, 1894)
1 ♀, 静岡県伊豆遠笠山, 24. VIII. 1990; 1 ♀, 長野県木曾福島市東山, 2. VII. 1988; 1 ♂, 山梨県塩山市日川林道, 10. VIII. 1983; 1 ♀, 和歌山県高野町高野山, 20. VIII. 1983
75. アカコメツキ *Ampedus (Ampedus) orientalis* (LEWIS, 1894)
1 ♂1 ♀, 茨城県大子町八溝山, 26. VIII. 1991; 1 ♀, 長野県木曾福島市東山, 2. VIII. 1988; 1 ♂, 奈良県奈良市春日山, 29. VIII. 1981; 1 ♂, 山梨県塩山市日川林道, 29. VII. 1984; 1 ♀, ditto, 1. VIII. 1983

ニセコメツキ族 Physorhinini

76. クロニセコメツキ *Akitsu mus* (LEWIS, 1894)
1 ♂, 京都府美山町芦生, 8. VIII. 2004

カバイロコメツキ族 Agriotini

77. ホソナカグロヒメコメツキ *Dalopius tamui* KISHII, 1957
1 ♀, 奈良県上北山村大台ヶ原, 18. VIII. 1981
78. クロスジヒメコメツキ *Dalopius patagiatus* (LEWIS, 1894)
1 ♀, 福島県北塩原村磐梯山, 20. VIII. 1976
79. ナオミヒメコメツキ *Dalopius naonii* KISHII, 1981
1 ♂, 長野県木曾福島市東山, 28. VIII. 1989
80. ヨツキボシコメツキ *Ectinoides insignitus insignitus* (LEWIS, 1894)
1 ♂, 大阪府能勢町妙見山 飛翔中, 05. VI. 1979
81. キアシクロムナボソコメツキ *Ectinus insidiosus* (LEWIS, 1894)
1 ♀, 福島県北塩原村磐梯山, 20. V. 1976; 1 ♀, 福島市吾妻小富士, 21. VI. 1976
82. オオカバイロコメツキ *Ectinus dahuricus persimilis* (LEWIS, 1894)
1 ♀, 北海道釧路川湯, 26. V. 1983, 村川弘樹 leg.; 1 ♀, 山梨県塩山市日川林道, 10. V. 1983
83. ニホンカバイロコメツキ *Ectinus nipponicus* KISHII, 1979
1 ♀, 秋田県矢島町善神 鳥海山, 5-7. V. 1997; 1 ♂, 福島県北塩原村磐梯山, 20. V. 1976
84. カバイロコメツキ *Ectinus sericeus sericeus* (CANDÈZE, 1878)
1 ♂1 ♀, 大阪府箕面市箕面, 17. V. 1979; 1 ♀, 奈良県奈良市奈良公園, 26. IV. 1981; 1 ♀, 福島県北塩原村磐梯山, 20. IV. 1976; 1 ♂, 三重県青山町 Kaminoshiro, 4. V. 1980, 浦岡廣宣 leg.
85. ヒメカバイロコメツキ *Agriotes elegantulus* LEWIS, 1894
1 ♂1 ♀, 長野県大町市木崎湖, 27. V. 1979; 1 ♀, ditto, 28. V. 1979

オオナガコメツキ族 Elaterini

86. ヒゲナガコメツキ *Mulsanteus junior junior* (CANDÈZE, 1873)
1 ♂, 大阪府東住吉区长居公園, 20. V. 1976

87. チャイロヒメコメツキ *Sericus brunneus sachalinesis* (MIWA, 1928)
1 ♀, 北海道上川町白金温泉, 6. V. 1981, 田部達也 leg.
88. オオナガコメツキ *Nipponoelater sieboldi sieboldi* (CANDÈZE, 1873)
1 ♂, 長野県木曾福島市東山, 29. V. 1988; 1 ♂, 福島県弥平四郎飯豊山, 7. V. 1988, 衣笠 潤 leg.
89. オオミドリヒメコメツキ *Vuilletus crebrepunctatus* (NAKANE, 1959)
1 ♀, 福島県浪江町高瀬川溪谷, 20. V. 1995
90. ミドリヒメコメツキ *Vuilletus viridis* (LEWIS, 1894)
1 ♂, 三重県青山町, 20. V. 1980
91. キバネホソコメツキ *Dolerosomus gracilis* (CANDÈZE, 1873)
1 ♂, 大阪府能勢町笹部, 26. VI. 1981, 橋本里志 leg.; 1 ♂, 群馬県渋川市伊香保 榛名山周辺, 28. V. 1983; 1 ♀, 長野県木曾福島市東山, 29. IV. 1988; 1 ♀, 三重県青山町 Kaminoshiro, 4. V. 1980, 浦岡廣宣 leg.; 1 ♂, 青山町, 20. V. 1980

ニセムナボソコメツキ族 *Synaptini*

92. クチブトコメツキ *Silesis musculus musculus* CANDÈZE, 1873
1 ex, 群馬県片品村東小川, 7. V. 1987; 5 exs, 奈良県伯母子岳萱小屋 クリの花, 13. V. 1979; 6 exs, ditto, クリの花, 19. VI. 1979; 1 ♂3 ♀, ditto, 灯火, 13. VI. 1980; 1 ex, ditto, 16. VI. 1980; 1 ex, ditto, 13. V. 1982; 2 exs, 伯母子岳平 クリの花, 12. VI. 1979; 1 ♂, 伯母子岳大股, 10. V. 1981; 1 ex, 山梨県大泉村甲斐小泉, 29. IV. 1979
93. ヨナグニクチボソコメツキ *Glyphonyx yonaguni* KISHII, 1974
1 ex, 沖縄県石垣島川平, 5. V. 1980, 浦岡廣宣 leg.

クシコメツキ亜科 *Melanotinae*

94. アカホソクシコメツキ *Priopus (Priopus) ferrugineipennis ferrugineipennis* (MIWA, 1927)
1 ♂, 沖縄県石垣島マエラ川, 3. IV. 1985, 住田正雄 leg.
95. クロクシコメツキ *Melanotus senilis senilis* CANDÈZE, 1856
1 ♀, 岩手県盛岡市藪川, 20. IV. 2007; 1 ♂1 ♀, 岡山県真庭市蒜山, 3-4. V. 1980, 大塚良政 leg.; 1 ♀, 奈良県伯母子岳平 クリの花, 12. V. 1979; 1 ♂, 奈良市奈良公園, 29. V. 1998; 1 ♀, 兵庫県小野小野, 28. VI. 1978
96. ヒラタクロクシコメツキ *Melanotus correctus* ♀, 1865
1 ♂, 奈良県伯母子岳萱小屋, 13. VI. 1982
97. バンナクシコメツキ *Melanotus bannaensis* OHIRA, 1978
1 ♀, 沖縄県石垣島荒川, 31. VI. 1980
98. ヤエヤマクシコメツキ *Melanotus yayeyamacola* KISHII, 1974
1 ex, 沖縄県石垣島バンナ岳, 4. VI. 1980; 1 ♂, 石垣島石垣市内, 1. VI. 1980; 1 ♂1 ♀, 西表島上原, 29. VI. 1981
99. クシコメツキ *Melanotus legatus legatus* CANDÈZE, 1860
2 ♀ ♀, 大阪府住吉区大領町, 17. VI. 1978; 1 ♀, 東住吉区長居公園, 12. VI. 1975; 1 ♂, 奈良県伯母子岳萱小屋 灯火, 15. VI. 1980
100. ヒメクシコメツキ *Melanotus legatoides* KISHII, 1975
1 ♀, 長野県木曾福島市東山, 29. VI. 1988; 1 ♀, 奈良県伯母子岳萱小屋 クリの花, 13. VI. 1979; 1 ♀, 伯母子岳萱小屋 クリの花, 19. VI. 1979; 1 ♀, 野迫川村伯母子岳 灯火, 14. VI. 1979
101. ナガチャクシコメツキ *Melanotus spernendus spernendus* CANDÈZE, 1873
2 ♂ ♂, 福島県北塩原村磐梯山, 20. VI. 1976
102. サキシマカンシャクシコメツキ *Melanotus saitoi sakishimensis* OHIRA, 1982

- 1 ♂, 沖縄県石垣島名蔵, 26. V. 1983, 西田悦蔵 leg.; 1 ♀, 西表島上原, 29. V. 1981
103. コガタクシコメツキ *Melanotus erythropygus erythropygus* CANDÈZE, 1873
1 ♀, 大阪府箕面市箕面 飛翔中, 17. V. 1979; 1 ♀, 奈良県伯母子岳萱小屋 クリの花, 19. VII. 1979
104. マルクビクシコメツキ *Melanotus fortunei fortunei* CANDÈZE, 1878
1 ♂, 長野県木曾福島市東山, 2. VII. 1988
105. アカアシオオクシコメツキ *Spheniscosomus cete cete* (CANDÈZE, 1860)
1 ♀, 大阪府箕面市箕面 飛翔中, 17. VIII. 1979; 1 ♀, 岡山県真庭市蒜山, 3-4. V. 1980, 大塚良政 leg.;
1 ♂, 奈良県野迫川村伯母子岳 灯火, 14. IX. 1979
106. オモトクロクシコメツキ *Spheniscosomus omotoensis* (OHIRA, 1966)
1 ♀, 沖縄県石垣島屋良部岳, 14. VIII. 1982, 田部達也 leg.
107. ヒラタクシコメツキ *Spheniscosomus koikei* (KISHII et OHIRA, 1956)
1 ♂, 奈良県野迫川村伯母子岳, 15. VII. 1982; 1 ♀, 兵庫県猪名川町三草山, 16. VI. 1976; 1 ♂, 三重県青山町阿保, 4. VI. 1980, 浦岡廣宣 leg.
108. オオクロクシコメツキ *Spheniscosomus cribricollis* (FALDERMANN, 1835)
1 ♂, 大阪府東住吉区長居公園, 20. VI. 1976; 1 ♀, ditto, 21. VI. 1977

ミズギワコメツキ亜科 *Negastrinae*

109. ミズギワコメツキ *Fleutiauxellus (Migiwa) curatus curatus* (CANDÈZE, 1873)
1 ♂, 東京都府中市多摩川, 1. VI. 1985; 2 ♀ ♀, 長崎県対馬目保呂, 31. VI. 1980
110. ヘリムネマメコメツキ *Yukoana carinicornis* (LEWIS, 1894)
1 ♀, 奈良県上北山村大台ヶ原, 29. VI. 1982

ハナコメツキ亜科 *Cardiophorinae* ハナコメツキ族 *Cardiophorini*

111. オオハナコメツキ *Dicronychus nothus* (CANDÈZE, 1865)
2 exs, 山梨県塩山市丸川林道, 4. VI. 1989
112. ホソハナコメツキ *Cardiophorus niponicus* LEWIS, 1894
1 ♂, 京都府美山町芦生, 8. VI. 2004; 1 ♀, 長野県木曾福島市東山, 29. VI. 1988
113. クロコハナコメツキ *Paracardiophorus opacus* (LEWIS, 1984)
4 ♂ ♂ 1 ♀, 山梨県塩山市丸川林道, 4. VII. 1989
114. アカアシコハナコメツキ *Paracardiophorus sequens sequens* (CANDÈZE, 1873)
1 ♀, 三重県津市南御殿浜, 18. VI. 1987

【台湾・韓国の資料】

- オオコメツキ亜科 *Pityobiinae* ヒゲコメツキ族 *Pectocerini*
1. オオクロヒゲコメツキ *Pectocera yaeyamana* W. SUZUKI, 1976
1 ♀, 台湾嘉義県奮起湖, 22. V. 1982, 田部達也 leg.
2. アカヒゲコメツキ *Pectocera babai* KISHII, 1990
2 ♂ ♂, 台湾南投県霧社, 13. VII. 1982, 田部達也 leg.
3. *Pectocera kobayashii* KISHII, 1996
2 ♀ ♀, 台湾屏東県墾丁公園, 26-28. I. 1978, 田部達也 leg.

サビキコリ亜科 *Agrypninae* サビキコリ族 *Agrypnini*

4. チョウセンサビキコリ *Agrypnus (Agrypnus) binodulus coreanus* KISHII, 1961
1 ♂, 韓国江原道雪岳山, 29. VII. 1977, 吉川正彦 leg.
5. タイワンオオサビキコリ *Agrypnus (Agrypnus) formosanus formosanus* (BATES, 1866)

- 1 ♀, 台湾花蓮県紅葉温泉, 1. IX. 1982, 田部達也 leg.
6. タイワンキバネサビキコリ *Agrypnus (Paralacn) argillaceus shirozui* (OHIRA, 1966)
1 ♀, 台湾花蓮県慈恩, 5. X. 1982, 田部達也 leg.; 1 ♂1 ♀, ditto, 4. IX. 1982, 田部達也 leg.
7. フチバサビキコリ *Agrypnus (Compsolacn) baibaranus* HAYEK, 1973
1 ex, 台湾南投県霧社, 13. V. 1982, 田部達也 leg.; 1 ♀, 台湾南投県廬山温泉, 10. VI. 1982, 田部達也 leg.; 1 ♂, ditto, 11. VII. 1982, 田部達也 leg.
8. コガタヒメサビキコリ *Agrypnus (Colaulon) hypnicola* (KISHII, 1964)
1 ♀, 韓国ソウル R. S. Village, 30. VII. 1977, 吉川正彦 leg.

サビコメツキ族 Adelocerini

9. オオクロコメツキ *Lanelater aequalis* (CANDÈZE, 1857)
1 ex, 台湾新竹県獅頭山, 15. V. 1982, 田部達也 leg.

ウバタマコメツキ族 Chalcolepidiini

10. オオフトモンウバタマコメツキ *Cryptalatus larvatus larvatus* (CANDÈZE, 1874)
1 ♂, 台湾南投県廬山温泉, 10. X. 1982, 田部達也 leg.; 1 ♂, 台湾南投県南山溪, 25. VI. 1985, 杜欽明 leg.

チビコメツキ族 Oophorini

11. チャンギフナガタコメツキ *Heteroderes changi* OHIRA, 1967
1 ♂, 台湾花蓮県紅葉温泉, 31. V. 1982, 田部達也 leg.

カネコメツキ亜科 Dendrometrinae ヒラタコメツキ族 Prosternini

12. タイワンドウガネヒラタコメツキ *Corymbitodes fuscipes* (MIWA, 1931)
1 ♀, 台湾花蓮県慈恩, 4. V. 1982, 田部達也 leg.
13. ミヤマヒラタコメツキ *Mosotalesus* (s. str.) *impressus sachalnensis* (MIWA, 1928)
1 ♂, 韓国江原道雪岳山, 5. V. 1978, 吉川正彦 leg.

コメツキ亜科 Elaterinae ツヤケシコメツキ族 Megapenthini

14. ソナンホソコメツキ *Prokraerus sonami* (MIWA, 1929)
1 ♂1 ♀, 台湾南投県廬山温泉, 11. VII. 1982, 田部達也 leg.

コメツキムシ族 Ampedini

15. フタモンアカコメツキ *Ampedus (Parelater) yushiroui* Y. SUZUKI, 1985
1 ♀, 台湾嘉義県奮起湖, 25. V. 1982, 田部達也 leg.
16. タイワンコクロコメツキ *Ampedus (Ampedus) formosensis* (MIWA, 1929)
1 ♂, 台湾花蓮県慈恩, 4. VII. 1982, 田部達也 leg.
17. タッタカアカコメツキ *Ampedus (Ampedus) masculatus* OHIRA, 1966
1 ♀, 台湾花蓮県慈恩, 6. V. 1982, 田部達也 leg.

ニセコメツキ族 Physorhinini

18. タイワンアシプトコメツキ *Podeonius taiwanus* (OHIRA, 1972)
1 ♂, 台湾南投県廬山温泉, 11. V. 1982, 田部達也 leg.

カバイロコメツキ族 Agriotini

19. アカハネチビムナボソコメツキ *Agriotes yushmanus* KISHII, 1989
1 ♂, 台湾南投県廬山温泉, 13. IV. 1982, 田部達也 leg.
20. ロッキムナボソコメツキ *Agriotes liukuiensis* KISHII, 1989
1 ♂6 ♀, 台湾花蓮県慈恩, 4. VIII. 1982, 田部達也 leg.
21. ソナムナボソコメツキ *Ectinus sonanis* (MIWA, 1928)
1 ♂2 ♀, 台湾花蓮県慈恩, 5. III. 1982, 田部達也 leg.; 8 ♂♂, ditto, 4. IV. 1982, 田部達也 leg.; 1 ♂, 台湾嘉義県奮起湖, 23. IV. 1982, 田部達也 leg.

オオナガコメツキ族 Elaterini

22. ツヤコメツキの1種 *Ludioschema obscuripes* (GYLLENHAL, 1817)
1 ex, 台湾新竹県獅頭山, 15. VIII. 1982, 田部達也 leg.; 1 ♀, 台湾南投県南山溪, 12. VIII. 1982, 田部達也 leg.
23. タイワンフトナガコメツキ *Nipponoelater babai taiwanus* (KISHII, 1989)
1 ♀, 台湾台北市烏来, 17. V. 1982, 田部達也 leg.
24. クロナガコメツキ *Mulsanteus shirozui* (OHIRA, 1966)
1 ♀, 台湾花蓮県慈恩, 5. V. 1982, 田部達也 leg.
25. ザウタークチプトコメツキ *Silesis sauteri sauteri* (MIWA, 1930)
1 ex, 台湾新竹県獅頭山, 14. V. 1982, 田部達也 leg.; 1 ♂, 台湾嘉義県奮起湖, 25. V. 1982, 田部達也 leg.
26. ナガクチボソコメツキ *Glyphonyx longulus* MIWA, 1930
1 ex, 台湾花蓮県紅葉温泉, 28. VI. 1982, 田部達也 leg.

クシコメツキ亜科 Melanotinae

27. オオツヤケシクシコメツキ *Melanotus brunniopacus* KISHII, 1989
2 ♂♂2 ♀♀, 台湾南投県霧社, 13. IV. 1982, 田部達也 leg.; 1 ♂, 台湾嘉義県奮起湖, 22. VIII. 1982, 田部達也 leg.
28. クシコメツキ朝鮮亜種 *Melanotus legatus leeanus* KISHII, 2002
1 ♂, 韓国ソウル Mt. Guangag, 18. VIII. 1977, 吉川正彦 leg.
29. タカサゴクシコメツキ *Melanotus takasago* KISHII, 1989
2 ♂♂, 台湾花蓮県慈恩, 6. VII. 1982, 田部達也 leg.
30. カンシャクシコメツキ *Melanotus tamusuyensis* BATES, 1866
1 ♂, 台湾花蓮県慈恩, 6. VII. 1982, 田部達也 leg.
31. ババオオクシコメツキ *Spheniscosomus babai* KISHII, 1989
1 ♂, 台湾南投県霧社, 13. VII. 1982, 田部達也 leg.
32. ヴヌンクロクシコメツキ *Spheniscosomus vunun* KISHII, 1991
1 ♀, 台湾花蓮県紅葉温泉, 2. VI. 1982, 田部達也 leg.

クビマルコメツキ亜科 Oestodinae クビマルコメツキ族 Oestodini

33. クビマルコメツキ *Hemiops flava* CASTELNAU, 1836
1 ♂, 台湾南投県南山溪, 15. VII. 1982, 住田正雄 leg.

ハナコメツキ亜科 Cardiophorinae ハナコメツキ族 Cardiophorini

34. ムネアカヨツモンハナコメツキ *Paracardiophorus carduelis* (CANDÈZE, 1865)
1 ex, 台湾南投県廬山温泉, 10. VII. 1982, 田部達也 leg.

<引用文献>

- 岸井 尚, 1997. 三重県産コメツキムシの記録(1). *Nejirebane* 77: 1-4.
 岸井 尚, 1999. 和歌山県産コメツキムシの記録. *Nejirebane* 83: 1-10.
 岸井 尚, 2001. 三重県産コメツキムシの記録(7)乙部宏氏の蒐集資料について. *Nejirebane* 94: 9-12.
 岸井 尚, 2006. 細川浩司氏蒐集の邦産コメツキムシ. *地域甲虫自然史* 2, 1-90.
 大阪甲虫同好会, 1971. 灯火に飛来した岩湧山の甲虫類について(18)コメツキムシ科. *びいとりず*, 2(1): 2-4.
 日本甲虫学会, 2007. 和佐又山産甲虫類目録(地域甲虫自然史 第3号. pp. 117, pls. 8.
 八尋克郎・岸井 尚, 2009. 滋賀県のコメツキムシ類の記録. *Nejirebane* 125: 4-12.
 山本雅則, 1979. 伯母子岳とその周辺の昆虫. 伯母子岳生物相調査報告, pp. 220, *Sakaiensis* 16(2), 128-184.
 山本雅則, 2009. 滋賀県におけるコメツキムシの採集記録. *Nejirebane* 126: 1-11.

滋賀県で採集されたデオキノコムシの記録
 The Records of Scaphidiinae Beetles Collected in Shiga Prefecture
 By Masanori YAMAMOTO & Fumiaki KIMURA

山本雅則

〒521-1322 滋賀県安土町宮津 1-57

木村史明

〒633-0315 奈良県宇陀市室生区大野 2006-7

滋賀県ではレッドデータリスト作成の一環として県内の昆虫リスト作成を行っている。本報告ではデオキノコムシ亜科デオキノコムシ族の県内分布種について報告する。

本県ではこれまでのデオキノコムシ亜科の記録種はヤマトデオキノコムシ *Scaphidium japonum* REITTER の 1 種 (新保・保積; 1979, 河瀬ら; 2010) のみであった。近府県では福井県で 33 種 (2002), 京都府で 27 種 (1998) が記録されている。本報告では滋賀県分布初記録となる 7 種 (該当種はデータの 1~5, 7, 8) を含む計 8 種を記録する。報告において、種の同定は木村が行った。また、採集者はすべて山本であるため、データには記していない。なお、データに記した FIT とはフライトインターセプショントラップ (Flight interception trap) で構造は、地面に縦 21cm×横 31cm×高さ 5 cm のプラスチックトレイを設置し、短辺の中央両側に立てた金杭間に障壁用の透明ゴミ袋をターンクリップで固定したものである。トレイ内には水を張り、酢酸液 (市販の写真用停止液) を添加し、回収は 7 日毎に行い、適宜給水と酢酸液の補充を行った。市町名については、市町合併後の現時点のもので示した。今後、キシデオキノコムシ類についても記録をしていく必要がある。

1. ホソスジデオキノコムシ *Ascaphium tibiale* LEWIS, 1893

多賀町高室山: 19. IV. 2003 (FIT3) 1 ex., 26. IV. 2003 4 exs., 3. V. 2003 (FIT4) 1 ex., 15. VI. 2003 1 ex., 御池岳: 4. IV. 1999 2 exs., 長浜市余呉町針川~尾羽梨: 25. VI. 1993 1 ex., 東近江市紅葉尾町: 4. VI. 1988 3 exs., 17. VI. 1990 1 ex., 20. VI. 1990 3 exs., 山上町洪子: 9. VII. 1991 5 exs., 紅葉尾町愛知川上流: 16. IV. 1989 2 exs., 5. V. 1989 1 ex., 彦根市父鬼町: 25. VI. 1992 4 exs., 仏生寺町: 9. V. 1999 1 ex., 29. V. 1999 2 exs., 日野町西明寺竜王山: 16. IV. 1994 2 exs., 米原市清滝山: 13. IV. 2002 1 ex., 高島市マキノ町辻: 29. IV. 2003 1 ex.

2. カメノコデオキノコムシ *Cyparium mikado* ACHARD, 1923

多賀町高室山: 23. IX. 2002 1 ex., 東近江市紅葉尾町: 17. VI. 1990 7 exs., 23. VII. 2007 (FIT4) 1 ex., 紅葉尾町神崎川: 26. V. 1988 3 exs.

3. アカパデオキノコムシ *Episcaphium semirufum semirufum* LEWIS, 1893
 大津市芝原: 8. VII. 1986 1 ex., 長浜市余呉町針川: 3. VIII. 1990 1 ex., 東近江市杠葉尾町: 2. VI. 2007 (FIT4) 1♀, 7. VII. 2007 1 ex., 28. VI. 2008 1 ex., 彦根市仏生寺町: 9. V. 1999 1 ex., 東近江市杠葉尾町愛知川上流: 5. V. 1989 9 exs.
4. エグリデオキノコムシ *Scaphidium emarginatum* LEWIS, 1893
 大津市芝原: 22. V. 1986 6 exs., 東近江市杠葉尾町: 4. VII. 1993 1 ex., 2. VI. 2007 (FIT4) 1 ex
5. ヒメデオキノコムシ *Scaphidium femorale* LEWIS, 1893
 多賀町高室山: 30. V. 1990 3♂♂, 19. IV. 2003 (FIT2) 2♂♂1♀, 27. IV. 2003 (FIT1) 1♀, 3. V. 2003 (FIT3) 1♀, 3. V. 2003 (FIT2) 2♂♂, 11. V. 2003 (FIT3) 1♀, 24. V. 2003 (FIT4) 1♂, 15. VI. 2003 (FIT2) 1♀, 23. VIII. 2003 (FIT2) 1♂, 長浜市余呉町針川: 30. VII. 1988 1♀, 余呉町余呉湖: 8. IV. 2000 1♂, 東近江市杠葉尾町: 26. V. 2007 (FIT3) 1♀, 15. VII. 2007 (FIT1) 1♀, 28. VII. 2007 (FIT1) 1♂, 17. V. 2009 (FIT1) 1♂, 18. VI. 2009 (FIT1) 1♀, 彦根市中山町: 29. IV. 2000 1♂, 日野町西明寺竜王山: 15. VI. 1994 1♀, 北畑綿向山: 28. V. 2005 (FIT2) 1♀
6. ヤマトデオキノコムシ *Scaphidium japonum* REITTER, 1877
 大津市芝原: 8. VII. 1986 3 exs., 葛川坊村町: 13. V. 1979 (キノコ) 1♀, 甲賀市甲南町岩尾山: 4. VI. 2005 (FIT2) 1 ex., 19. VI. 2005 (FIT2-1) 1 ex., 26. VI. 2005 (FIT2-4) 2 exs., 17. VII. 2005 (FIT2-4) 1 ex., 多賀町高室山: 4. V. 2000 2 exs., 19. IV. 2003 (FIT2) 1 ex., 24. V. 2003 (FIT2) 1 ex., 1. VI. 2003 (FIT4) 2 exs., 7. VI. 2003 (FIT2) 1 ex., 長浜市余呉町尾羽梨～鷺見: 23. V. 1990 1 ex., 余呉町余呉湖: 8. IV. 2000 1 ex., 東近江市杠葉尾町: 4. VI. 1988 1 ex., 彦根市中山町: 29. IV. 2000 2 exs., 日野町西明寺竜王山: 16. IV. 1994 1 ex., 北畑綿向山: 9. X. 1999 1♂, 21. V. 2005 (FIT3) 2 exs., 21. V. 2005 (FIT4) 2 exs., 28. V. 2005 (FIT4) 2 exs., 栗東市金勝寺: 7. IX. 1986 1♂, 高島市マキノ町辻: 29. IV. 2003 3 exs.
7. ヘリアカデオキノコムシ *Scaphidium reitteri* LEWIS, 1879
 甲賀市甲南町岩尾山: 26. VI. 2005 (FIT2-2) 1 ex., 31. VII. 2005 (FIT4) 1 ex., 7. VIII. 2005 (FIT2-4) 1 ex., 多賀町高室山: 30. V. 1990 1 ex., 15. VI. 2003 (FIT3) 1 ex., 5. VII. 2003 (FIT4) 1 ex., 27. VII. 2003 (FIT2) 1 ex., 東近江市杠葉尾町: 9. IV. 2007 (FIT2) 1 ex., 19. V. 2007 (FIT4) 1♂, 26. V. 2007 (FIT4) 1♀, 日野町北畑綿向山: 13. VI. 1987 1 ex.
8. カギアシデオキノコムシ *Scaphidium yasumatsui* SHIROZU et MORIMOTO, 1963
 多賀町高室山: 30. V. 1990 3 exs., 19. IV. 2003 (FIT2) 2 exs., 3. V. 2003 (FIT2) 1 ex., 24. V. 2003 (FIT2) 2 exs., 15. VI. 2003 (FIT2) 1 ex., 東近江市杠葉尾町: 18. IV. 2009 (FIT3) 1 ex.

<引用文献>

- 福井県県民生活部自然保護課, 1998. 福井県昆虫目録(第2版) 福井県産昆虫リスト.
 京都府企画環境部環境企画課, 2002. 京都府自然環境目録(鞘翅(コウチュウ)目).
 森本 桂, 1985. デオキノコムシ科. 原色日本甲虫図鑑, II (上野俊一, 黒澤良彦, 佐藤正孝編著): 252-258 (pl. 45), 保育社. 大阪.
 河瀬直幹・新保建志・山本雅則・岩西 哲, 2010. みなくち子どもの森園内の昆虫類(1995~2009年). みなくち子どもの森年報第5号, 64-81.
 新保友之・保積隆夫, 1979. 滋賀県の昆虫相. 滋賀県の自然, 801-889, 滋賀県自然保護財団.

香川県と和歌山県におけるハネカクシ科 *Diaulota* 属 2 種の記録
 Records of the Two Species of *Diaulota* (Staphylinidae, Coleoptera) from
 Kagawa and Wakayama Prefectures
 By Naoyuki NAKAHAMA & Yasuko KAWAKAMI

中浜直之

〒582-0010 大阪府柏原市山ノ井町1-4

河上康子

〒569-0826 大阪府高槻市寿町 2-30-9

ハネカクシ科 *Diaulota* 属に属する 2 種, アオキツツムネウミハネカクシ *Diaulota aokii* SAWADA (図 1) とクロシオウミハネカクシ *Diaulota pacifica* SAWADA (図 2) は, いずれも磯の潮間帯に特異的に生息する種である (丸山, 2002; 平野, 1997). *aokii* はこれまでに北海道・本州北部 (丸山, 2002), 東京都伊豆大島 (SAWADA, 1971), 岡山県大島久須美海岸 (末長・千田, 2006), 岡山県瀬戸内市前島 (末長・河上, 2008), 山口県 (藤谷, 2006) から, *pacifica* は神奈川県真鶴と和歌山県印南町切目崎 (SAWADA, 1971), 四国 (西村・澤田, 1995) から記録されている.

この度, 筆者のうちの河上が香川県小豆島で上記の 2 種を, また河上が和歌山県加太で *pacifica* を採集したので報告する.

アオキツツムネウミハネカクシ *Diaulota aokii* SAWADA

8 exs., 香川県小豆郡土庄町小豆島鹿島~柳, 17. II. 2009, 中浜直之採集, 中浜・河上康子同定・保管
 クロシオウミハネカクシ *Diaulota pacifica* SAWADA

4 exs. 香川県小豆郡土庄町小豆島鹿島~柳, 17. II. 2009, 中浜採集, 中浜・河上同定・保管

1 ex., 和歌山県和歌山市加太, 4. V. 2008, 河上採集, 河上同定・保管

香川県の採集地である小豆郡土庄町鹿島~柳間には良好な磯が広がっており (図 3), 磯の潮間帯には多くのカキが見られた. 中浜はカキの死骸を剥がすことにより, これら 2 種を得ることができた. 和歌山県の採集地である和歌山市加太は, 砂浜に連続して北方向に礫浜があり, *pacifica* は礫浜の礫を掘り下げた下から河上が採集した.

末筆ながら, 小豆島の現地情報に加え, *Diaulota* 属の香川県における分布情報をご教示いただいた藤本博文氏, 出嶋利明氏に厚くお礼申し上げる.

<引用文献>

藤谷美文, 2006. ババチビドロムシの採集記録. 山口のむし, 5: 46-47.

平野幸彦, 1997. 神奈川県の海岸性甲虫類. 118: 7-18.

丸山宗利, 2002. 北海道の海岸性ハネカクシ. 昆虫と自然, 37 (12): 17-21.

西村三郎・澤田高平, 1995. 昆虫綱甲虫目. 西村三郎編著「原色検索日本海岸動物図鑑II」: 435-478, 保育社.

SAWADA, K., 1971. Aleocharinae (Staphylinidae, Coleoptera) from the intertidal zone of Japan. Publ. Seto. Mar. Biol. Lab. 19 (2/3): 81-110.

末長晴輝・河上康子, 2008. アオキツツムネウミハネカクシの岡山県における分布記録. ねじればね, 123: 14-15.

末長晴輝・千田喜博, 2006. 岡山県のハネカクシの記録. 地表性甲虫談話会会報, (7): 3-4.



図1 (左) アオキツツムネウミハネカクシ

図2 (中) クロシオウミハネカクシ

図3 (右) 採集場所 (小豆郡土庄町鹿島~柳間)

チャイロメナシタマキノコムシの追加記録

吉田正隆

〒770-0047 徳島市名東町1-295-1

チャイロメナシタマキノコムシ *Typhlocolenis fusca* HOSHINA は、2008年に福井大学の保科英人博士により同属の他の2種と共に新属新種で記載された種である。体長約1.3mm、全体は淡茶褐色で触角・脚はより淡色、その名の通り複眼は無い。筆者は2008年度の鞘翅学会との合同採集会の行われた長野県の戸隠高原へ事前に行き、トラップをセットしたり落葉ふるいを行い、持ち帰った落葉をツルグレンにかけて幾らかの甲虫を採集したが、その中から本種1頭を得てこれは本種記載時に paratype に加えていただいた。その後になって先の1頭を採集した地点よりやや高所で採取した落葉腐植質土壌からツルグレンにより落下させた甲虫の中からも本種を見出すことができた。なかなか採集しようと思っても見つかるものでもないので記録しておきたい。なお、7月初旬に行われた合同採集会の折に同所で採取した落葉腐植質土壌からは出てこなかった。

採集個体：6頭、 採集地：長野県長野市戸隠高原越水が原 (標高約1260m)、
採集年月日：2008年6月16日、 採集者：吉田正隆

保科博士によると、本種が生息している森林では、初夏頃にある程度の個体数が確実に採れるが、産地は局地的であるらしい。また、その産地は必ずしも、格別良好な環境を保っている森林とは限らないとのことである。本種は後翅が欠くので、当然ながら飛翔能力がない。それゆえに、過去の環境変化等のランダムな要因が、現在の生息分布に反映されている可能性がある。

末筆ながら、本種の同定をいただいた保科英人博士、写真撮影に協力を頂いた木内盛郷氏(徳島市)にお礼申し上げる。なお、標本は、2個体を保科、4個体を吉田が保管している。

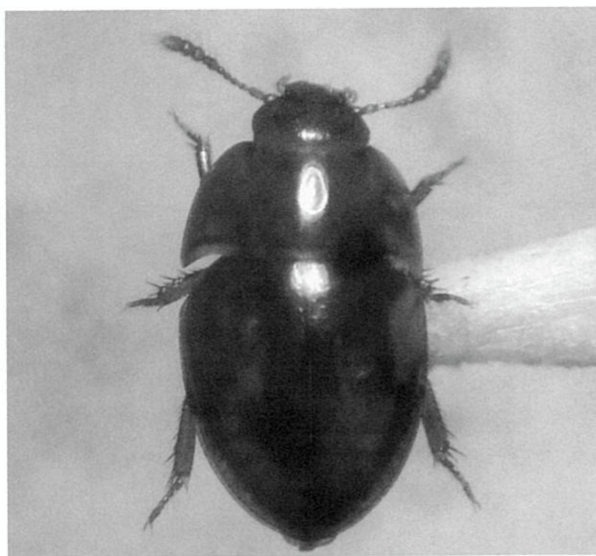


写真 チャイロメナシタマキノコムシ

<引用文献>

HOSHINA, H., 2008. A new blind genus of the tribe Pseudoliodini (Coleoptera, Leiodidae) from Japan, with descriptions of three new species. *Journal of the Speleological Society of Japan*, 33: 11-27.

日本産デオキノコムシ類に関する追加知見

保科英人

〒910-8507 福井市文京3-9-1 福井大学教育地域科学部

筆者は、数年前に、琉球産ハネカクシ科デオキノコムシ亜科デオキノコムシ属に関する概説を書いた(保科, 2006)。そして、本年3月に、筆者は鹿児島県徳之島にてデオキノコムシ類の採集を行った。また、筆者は、先日、韓国産 *Baeocera* 属(マメデオキノコムシ属)の論文を、とある雑誌に投稿したが、その際に、以前に鹿児島県の小野田繁氏より預かったマメデオキノコムシ属のコレクションをも調査して、分布に関する新知見を得た。以下、徳之島での成果を合わせて、本稿にて発表する。なお、貴重な標本を貸与してくださった小野田氏に厚く御礼申し上げる。

Baeocera caliginosa LÖBL, 1984 オキナワマメデオキノコムシ

2 exs., 沖縄本島国頭村比地大滝, 13. iv. 1996, 筆者採集(ビーティング)

2 exs., 鹿児島県枕崎市遠見番, 23. iv. 1994, 小野田繁氏採集

4 exs., 鹿児島県種子島野木平, 19. vi. 1994, 川辺幸氏採集

1 ex., 鹿児島県屋久島, 13. vii. 1995, 小野田繁氏採集

本種は、LÖBL (1984) が沖縄本島より記載した種である。本稿が、九州本土、種子島、屋久島よりの本種の初記録となる。デオキノコムシは、琉球と本土の共通種が少なくないが、オキナワマメデオキノコムシもその一つということになる。

Scaphidium amamiense HOSHINA et MORIMOTO, 1999 アマミデオキノコムシ

4 exs., 鹿児島県徳之島天城岳, 19. iii. 2010, 筆者採集 (ビーティング)

今回が、本種の徳之島初記録であるアマミデオキノコムシは、HOSHINA & MORIMOTO (1999) で、奄美大島から記載された種である。本種と、クロツヤデオキノコムシ *Scaphidium morimotoi* LÖBL, 1982 が絡み合う分類学的問題点については、保科 (2006) で既に述べた。この問題点について、筆者は本年6月に、愛媛大学農学研究科修士一年の小川遼君と意見交換する機会があった。小川君は、雄交尾器の内袋の形態観察に独自の方法を開発しており、その精微さにおいて、他の追随を許さない。また、同君は、アマミデオキノコムシのほかにも、琉球産デオキノコムシ属の分類について、興味深い知見をいくつか持っておられ、近く論文として発表されるとのことである。

<参考文献>

- 保科英人, 2006. 琉球産鞘翅目ハネカクシ科デオキノコムシ属概説. 甲虫ニュース, (155): 11-15.
 HOSHINA, H. & K. MORIMOTO, 1999. Descriptions of three new species of the genus *Scaphidium* (Coleoptera, Staphylinidae, Scaphidiinae) from the Ryukyus, Japan. Japanese Journal of systematic Entomology, 5: 87-95.
 LÖBL, I., 1984. Contribution a la connaissance des *Baeocera* du Japon (Coleoptera, Scaphidiidae). Archives des Sciences, 37: 181-192.

オオアオホソゴミムシの種名について

森 正人

〒561-0883 豊中市岡町南1-1-10 環境科学(株)

筆者は前報 (森, 2009) で、日本に分布するオオアオホソゴミムシ *Desera geniculata* (KLUG, 1834) とされるものには2種 (前報では小型種、大型種と仮称) が混在しており、その形態上の区別点や生息環境の違い、分布および記録、残された課題について報告した。その後、この仲間については、LIANG & KAVANAUGH (2007) が7新種記載を含む22種の世界的な検討研究を報告していることがわかった。それに基づいて上記の日本産2種の種名を以下のように整理することができたので報告しておきたい。

1. *Dendrocellus geniculatus* (KLUG, 1834) オオアオホソゴミムシ

LIANG & KAVANAUGH (2007) による形態の記載内容は以下のとおりである。体長は8.0-10.2mm、体幅2.4-3.0mm、体表面は緑色または青色光沢のある黒色でしばしば銅光沢がある。触角は第1節は先端1/3が暗褐色、第3節は基部2/3が先端1/3よりわずかに暗色、触角第1節/第3節は3.36。肢の腿節は黄色で先端1/6か1/7は黒褐色、ふ節は黄色。頭部は前胸背より幅広く、その比は1.24。上唇前縁の中央はわずかに突き出る。頬は短くふくらみ、眼は大きく頬の約2.6倍。前胸背は中央で最も幅広く、前方へわずかに狭まり、長さ/幅は1.51。♀上翅側縁は後方端1/3でわずかに広がり、後角へ徐々に狭まる、♂では平行に近い、上翅後角は鈍角かわずかに歯状。♂交尾器中央片の先端部は狭く指状で厚い。全形および上翅条刻の状態、後肢爪、♂交尾器の各写真、上唇および上翅後角部、前ふ節の各部分図が示されている。

これらの特徴は、おおむね筆者前報における小型種に該当する。なお、属名は上記のとおり変更されている。

2. *Dendrocellus confusus* (HANSEN, 1967) モリアオホソゴミムシ (和名新称)

LIANG & KAVANAUGH (2007)によると、体長は10.2mm、体幅2.7-3.0mm、体表面は緑色光沢の

ある黒色。触角は第1節は先端 1/4 が黒褐色，第3節は基部 3/4 は黄色，触角第1節／第3節は 2.26。肢の腿節は黄色で先端 1/6 が黒色，ふ節は黄色。頭部は前胸背よりわずかに幅広く，その比は 1.19。上唇前縁の中央は強く前方に突き出る。頬はわずかにふくらみ，眼は大きく頬の約 2.3 倍。前胸背は中央で最も幅広く，前方へわずかに狭まり，長さ／幅は 1.58。上翅は♂♀とも長く，側縁は平行にちかく，後角はわずかに歯状。♂交尾器中央片の先端部は薄く三角状。全形および後肢爪，♂交尾器の各写真，上唇の部分図が示されている。

これらの特徴から，前報で報告した大型種がおおむねこれに該当する。なお，この種は前種がおもに草地環境に生息するのに対して，樹林が主な生息環境であると考えられることから，和名を上記のとおり新称した。

分布域については，LIANG & KAVANAUGH (2007)によると，*D. geniculatus* がインド（基産地），バングラディシュ，パキスタン，ブータン，シッキム，カンボジア，ラオス，タイ，ベトナム，インドネシア，マレーシア，フィリピン，中国，日本があげられている。一方，*D. confusus* の方は分布域がやや狭く，インド，パキスタン，タイ，ラオス（基産地），インドネシア，中国，日本である。この種の日本の分布については，ベルギー自然史博物館所蔵の2頭の標本に基づいているが，いずれも“Japan”ラベルで詳しい産地は明記されていないようである。

両種のその後の日本における情報であるが，前報で報告した東京都高尾山の*geniculatus* の記録については，採集者の水沢清行氏からご連絡を頂き，採集当時の状況について聞くことができた。採集はケーブル駅付近の灯火採集であり，他にも複数種を採集されたとのことである。また，水沢氏は三浦半島の里山環境におけるオサ掘りによって，過去にこの種を比較的多く採集された経験をお持ちであった。一方，*confusus* については，採集経験を今坂正一氏に聞くことができた。採集場所は南九州内陸部の深い樹林帯で，林内の下草をビーティングして複数個体を採集されており，灯火採集以外の初めての情報となる。なお，両種の形態の違いについては，前報の部分図や写真を参照して頂きたい。

最後に，東京在住の森田誠司氏からは LIANG & KAVANAUGH (2007)をはじめとする重要な文献資料の提供とともに有益なアドバイスをいただいた。あつくお礼を申し上げる。水沢清行，今坂正一，海老原円，矢代学の各氏にも両種の採集経験や関連情報，標本等についてお世話になった。改めてお礼を申し上げたい。

<参考文献>

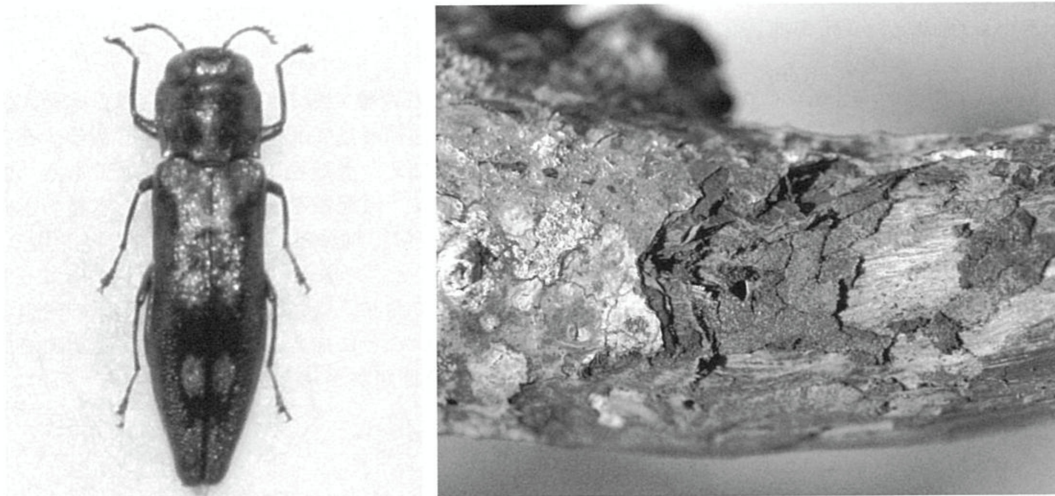
- HABU, A., 1967. Truncatipennes group, Carabidae (Insecta, Coleoptera), Fauna Japonica: 338 pp.
 HANSEN, W., 1967. Contribution a la connaissance des coleopteres carabiques du sud-est asiatique, sur le genre *Desera* HOPE (Coleoptera Carabidae Dryptinae). Bulletin et Annales de la Societe Royal Entomologique de Belgique 103: 397-413.
 LIANG, H. & D. KAVANAUGH, 2007. Review of the Genus *Dendrocellus* SCHMIDT-GOBEL (Coleoptera: Carabidae: Dryptini), with description of seven new species. The Coleopterists Bulletin, 61(1): 1-39.
 森正人, 2009. ふたつのオオアオホソゴミムシ, 月刊むし, (455): 35-37.

シラフオガサワラナガタマムシがセンダンより羽化脱出

福富宏和

〒924-0867 石川県白山市茶屋 2-39 T・テラスハウス6号室

シラフオガサワラナガタマムシ *Agrilus suzukii* KUROSAWA, 1985 は，小笠原諸島に産するナガタマムシである。今までのところ，本種の寄主植物についての記録はない (AKIYAMA & OHMOMO,



左 シラフオガサワラナガタマムシ 右 センダンの脱出孔

1997). 今回、筆者はセンダンの枯死枝より、本種を下記のように羽化脱出させたので報告する。

シラフオガサワラナガタマムシ *Agrilus suzukii* KUROSAWA, 1985 (写真1)

センダン材採集，東京都小笠原村 (母島) 蝙蝠谷，2. I. 2008，福富採集; 5 exs. 羽化脱出，25. VI. 2008; 4 ex. 羽化脱出，26. VI. 2008; 3 ex. 羽化脱出，29. VI. 2008; 2 ex. 羽化脱出，1. VII. 2008; 1 ex. 羽化脱出，2. VII. 2008; 中崎清隆氏管理・回収，福富保管。

採集したセンダンは、舗装道路の上に張り出した枯死枝で、樹皮などしっかりついており、新しく枯れたと考えられる部位であった。枯死枝は、衣装ケースに入れ管理し、同年初夏に羽化脱出した。脱出孔は、かまぼこ型の特徴のあるもので、孔周辺の樹皮下には細かな粉状の食害痕があった(写真2)。

文末ながら、枯死枝の管理および撮影を快く引き受けていただいた広島県の中崎清隆氏、採集に同行いただいた亀澤洋氏にお礼申し上げる。

<参考文献>

- KUROSAWA, Y., 1985. Notes on the Oriental species of the coleopterous family Buprestidae (IV). Bull. natn. Sci. Mus., Tokyo, A11: 141-170
 AKIYAMA, K. & S. OHMOMO, 1997. A check list of the Japanese Buprestidae. Gekkan-Mushi (Suppl.) 1. 68 pp.

日本産コケムシ科ヒメコケムシ属の分布に関する知見

保科英人

〒910-8507 福井市文京3-9-1 福井大学教育地域科学部

筆者は、日本産コケムシ科 *Euconnus* 属 (ヒメコケムシ属) に含まれる種のうち、ほとんど記録がない種を、福井県敦賀市より採集したので、本稿にて報告する。

Euconnus dulcis SHARP, 1886 (和名新称: カワラヒメコケムシ)

2 exs., 福井県敦賀市中池見湿原, 22. vi. 2003, 筆者採集.

本種は, SHARP (1886) によって, 九州の長崎から記載された種である. 原記載からは, 本種が採集された環境を読み取ることができないが, どうやら湿地性種と見て間違いのないようである. そのように判断した理由は, 筆者が中池見湿原で採った事実に加え, 湿地性コケムシに共通である「頭部の毛が疎」と言う形態的特徴があるからである. ちなみに, 原記載を読むだけでは, 本種の正確な同定は不可能であった. そこで, 筆者は, ロンドン自然史博物館から, 同種のタイプ標本を借り, それと比較することによって, 本種の正体を明らかにすることができた. 筆者は, SHARP によって記載された日本産ヒメコケムシ属全種のタイプを既に調べており, 既知種であれば, 同属の同定は可能である. ただし, いかんせん, 本属は, 未記載種が多いことに加え, 亜属の定義が不明瞭であり, 日本産同属の全貌を明らかにするには, 今しばらくの時間がかかりそうである.

<参考文献>

SHARP, D., 1886. The Scydmaenidae of Japan. The Entomologist's Monthly Magazine, 23: 46-51.

オキナワミドリナガタマムシがクスノハカエデより羽化脱出

福富宏和

〒924-0867 石川県白山市茶屋 2-39 T・テラスハウス 6号室

稲田悟司

〒901-2134 沖縄県浦添市港川 1-22-1 A-113

オキナワミドリナガタマムシ *Agrilus motobuanus* FUKUTOMI, 2006 は, 福富が沖縄島特産種として記載した. その後, 追加記録として, 伐採後のクスノハカエデの周りを飛ぶ成虫や, 産卵している個体が報告されている(松村, 2007). 今回, 筆者らはクスノハカエデの枯死枝より, 本種を下記のように羽化脱出させたので報告する.

オキナワミドリナガタマムシ *Agrilus motobuanus* FUKUTOMI, 2006 (写真 1)

クスノハカエデ材採集, 沖縄県国頭郡今帰仁村玉城, 29. V. 2007; 2♂ 羽化脱出, 3. III. 2008; 1♂ 2♀ 羽化脱出, 6. III. 2008; 3♀ 羽化脱出, 7. III. 2008, 福富採集・保管.

稲田がクスノハカエデの枯死枝に飛来した本種成虫を発見した. なお, 枯死したクスノハカエデの枯死枝には枯葉がついている状態であった. その後, 福富が現地において枯死枝を採取した. また, 枯死枝は衣装ケースに入れ管理し, 翌年に本種成虫が羽化脱出した. 文末ながら, 本種の生態についてご教授いただいた沖縄県の松村雅史氏にお礼申し上げる.

<参考文献>

FUKUTOMI, H., 2006. Two New Species of *Agrilus* (Coleoptera, Buprestidae, Agrilinae) from Okinawa-jima, Japan.

Elytra, Tokyo, 34 (1): 157-163

松村雅史, 2007. オキナワミドリナガタマムシの追加記録. 月刊むし (437): 52.

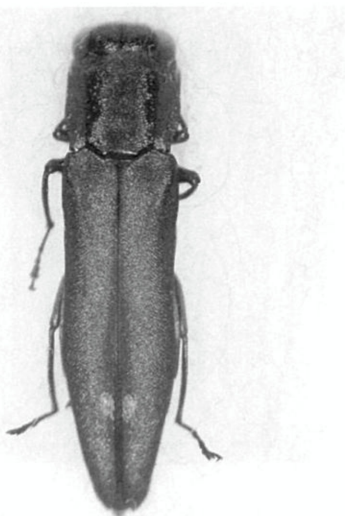


写真 オキナワミドリナガタムシ

イナバコチビシデムシの長野県からの記録

藤谷美文

〒701-1143 岡山県岡山市北区吉宗137

井原豊隆

〒115-0045 東京都北区赤羽 1-41-12-202

イナバコチビシデムシ *Sciodrepoides fujitanii* HOSHINA は鳥取県智頭町八河谷を基準産地として記載されたが、今まで基準産地以外の生息地は知られていなかった。筆者らは新たに長野県から本種の分布を確認したので報告する。

イナバコチビシデムシ *Sciodrepoides fujitanii* HOSHINA, 2009 (写真1)

1♂, 長野県北安曇郡白馬村北城 白馬岳猿倉, 10. VI. 2010. 井原採集, 藤谷保管。

本種は白馬登山口に近い湿潤な沼地と3mほどの崩落したガレ場があるブナ林内(標高1100m付近)に設置したピットフォールタイプのベイトトラップにより採集した。トラップにはルイスチビシデムシ *Catops angustitarsis lewisi* やミヤマチビシデムシ *Catops sparsepunctatus* などが誘引されており、その内の1頭が本種であった。

本種は近年記載された種で、その分布や生態は詳らかでない。新たに長野県から本種が発見されたことは、日本では対馬と京都以東の本州及び北海道から知られるムネグロコチビシデムシ *Sciodrepoides watsoni watsoni* と本種が同所的に生息する可能性を示唆している。両種は良く似ているが、雄交尾器中央片先端部(写真2)の形状が異なることで容易に区別できる。とは言え、従来、本州産のムネグロコチビシデムシとされている標本の中には本種が混入している場合も考えられるので再検討が望ましいだろう。

<参考文献>

HOSHINA, H., 2009. A new species of the genus *Sciodrepoides* (Coleoptera: Leiodidae: Cholevinae) from Japan. *Ent. Rev. Japan*, 64 (2): 293-297.



写真1 イナバコチビシデムシ

写真2 オス交尾器 (左: *S. fujitanii* 右: *S. watsoni*)

KAMIMURA, K., T. NAKANE & N. KOYAMA, 1964. Seasonal and altitudinal distribution of beetles in Mt. Jōnen, the Japan Alps, with descriptions of new species, I (Studies on the insects of high mountains, III). *Sci. Rep. Kyoto Pref. Univ. (Nat. Sci., Liv. Sci. & Welf. Sci.)*, A, (15): 17-38.

NISHIKAWA, M., 1997. Occurrence of a *Sciodrepoides* (Coleoptera, Cholevinae) on the Islands of Tsu-shima, West Japan. *Elytra, Tokyo*, 25 (2): 431-434.

2009年度日和田高原合同採集会記

今年度の採集会は、御嶽山麓の日和田高原ロッジ（標高 1,400m）で7月11日～12日に行われた。例年どおり甲虫学会・鞘翅学会との合同採集会であり、参加者は14名であった（図1）。採集場所は、ロッジ周辺、柳蘭峠（標高 1,690m）・千間樽国有林、チャオ御岳、濁河温泉（標高 1,800m）など車で簡単に移動できる適当な所が多くあった。

濁河温泉の登山口から仙人滝（標高 1,850m）、仙人橋まではタタキアミをしながら楽に登れる山道であり、仙人滝や仙人橋付近では所々にある小さな川原において、ヨツアナミズギワゴミムシやクロマルクビゴミムシ、サドマルクビゴミムシが採集できた。濁河から日和田に戻る途中に伐木置場があり、小さな水溜りの湿地や、チャオ御岳のスキー場の道に置かれた板の側や沢の川原の石下でニッコウミズギワゴミムシなどが採集された。柳蘭峠から千間樽国有林へ下る林道は、カラマツ林で単調であるが、林道脇でキンイロオオゴミムシやムラサキモリヒラタゴミムシ、カタモンブチヒゲハネカクシなどが得られた。高山地帯の甲虫が車で移動しながら楽に採集できる地域であった。飛騨御岳橋を過ぎて旧道と新道が分かれるあたり、シラカバとモミの混交林でタタキアミ採集や朽木採集を行い、また腐肉や糖蜜のピットフォールトラップを仕掛けた。

日和田高原ロッジは、宿泊場所のコテージに車で横づけできた。ナイター専門の内藤さんは、すでに夜間採集用の白幕スタンドを設置し、発電機をかければいつでも採集できるように準備されていた。夕食はセンターロッジまで5分ほど歩いて行き、テーブルを囲んでビールで乾杯し、一人ずつ自己紹介をしながらくつろいで食事した。ロッジには景色のよい大浴場があり、ゆったりと今日の疲れを癒すことができた。夜間採集は少し寒いためか甲虫の飛来が少なかったため、早めに切り上げてコテージの懇親会に参加した。木製のテーブルを皆で囲み、アルコール類とおつまみを広げて1時過ぎまで気兼ねなく存分に甲虫談義を交わすことができた。

翌朝は天気もよくて7時半にセンターロッジに集まり、朝食後、玄関の階段で、全員の記念写真を撮った(写真1)。コテージに戻って採集会は一応解散となったが、近くの広場の湿った草地にスゲハムシがいるということで、大木さん・内藤さんの車に分乗して案内してもらった。スゲの葉に赤や青、金色ときれいなスゲハムシがみられ、それぞれ十分に採集できた。広場の側に池があり、水辺の近くは土が湿っていて駐車場用にバラスが敷かれ、そこでは小石の下でヨツボシケシミズギワゴミムシ、ヨツボシミズギワゴミムシなど何種類かみられた。さらに林の奥には、ちんまが池があり、湿原になっている。その中へ数人がゲンゴロウ探しに入ったが、収穫はよくなかった。日和田にはミズバショウの群生地など湿原が所々にあり、湿地の甲虫採集によい場所であった。

広場に戻って解散となり、それぞれ好きな所へ採集に出掛けた。私たちのグループは、昨日のシラカバ混交林へ行き、ピットフォールに落ち込んだオサムシ、ゴミムシ、ハネカクシなどを採集した。私は、午後はロッジ内の釣り池の側の湿っている道でキモンナガミズギワゴミムシ、キアシルリミズギワゴミムシなどを採り、ノイバラやシモツケソウの花でハナカミキリなど(イヨヒメハナカミキリ、ムネモンヒメハナカミキリなど *Pidonia* 類は15種いた)を採集した。沢沿いにしばらく下るとシラカバの倒木が十数本あった。キノコでアカバオオキバハネカクシを採集することができた。その他にシリグロナカボソタマムシ、ルイステントウなどがロッジ内で採れている。

夕がたセンターロッジで連泊する大木さん、内藤さんと合流し、夕食後、7時前に広場の入口に夜間採集の幕を組み立て、発電機などセットした。ちょうど夕暮れ時のブユの活動時間帯にあたり、ビールを飲んでいる大木さんだけが集中的にアタックされていた。水銀灯とブラックライトを点灯させて間もなく甲虫類が訪れてくれた。大型甲虫は少なかったが、8~9時ごろに山地性のガロアミズギワゴミムシが数頭採集できた。10時頃にセットを収納し、夜間採集は終了した。大木さんはコブナシコブスジコガネを採っていることが翌日の採集品整理でわかった。昨日の夜間採集ではオオマダソコガネを採られていた。

採集会連泊の3日目の午前中は、シラカバ混交林のピットフォールトラップ回収や、御岳大橋の側の立ち枯れのスプレー採集、チャオ御岳の沢の小さな川原での石起し採集などを行った。今年度の採集会は、梅雨の合間で、薄曇りの日々であったが、皆さんかなり採集できたと思われる。日和田高原からは乗鞍岳(標高3,026m)と御嶽山(標高3,067m)がきれいに見え、収穫もあり楽しい採集会であった。また連泊採集はホットな現地情報を直接に教えてもらい採集地点が選べるので、時間的に余裕のある方にお勧めしたい。

(カミキリムシその他、ハネカクシについて、水野弘造さん、林靖彦さんのご教示を得ました。ここに感謝致します。)
(安井通宏)



写真1 日和田高原センターロッジの玄関前で参加者全員の記念写真



図1 参加者のサイン

会計からのお知らせ

平成 22 年度 (2010 年) の会費の納入は、従来通り振込用紙によりお願いします。平成 23 年度より会計は、新学会に移行しますので、平成 23 年度以降の年会費は、本会の口座に振り込まないでください。なお、すでに、納入された方につきましては、後日返金させていただきます。合併に伴う会計処理の関係上、未納の会費のある方は、至急納入して下さるようお願い申し上げます。

収支決算書

平成 21 年度 (平成 21 年 1 月 1 日～同 12 月 31 日)

収入の部		支出の部	
年会費	2,035,000 円	印刷費	
バックナンバー代	102,800 円	昆虫学評論 63 (2), 64 (1)	1,320,900 円
別刷代および著者負担金	373,250 円	別刷代	215,250 円
寄付金	170,000 円	ねじればね (No.123-125)	339,150 円
大会参加費	25,500 円	地域甲虫誌 (4)	417,795 円
前年度繰越金	1,924,013 円	合併協議会経費	113,932 円
		会誌・会報郵送料	137,730 円
		別刷送料	14,000 円
		交換雑誌送料	29,600 円
		日本分類学会負担金	20,000 円
		編集関係諸費	39,860 円
		例会・行事費補助	69,500 円
		庶務費	39,800 円
		博物館入館料 (大会時)	12,240 円
		次年度繰越金	1,860,806 円
計	4,630,563 円	計	4,630,563 円

ねじればね 127 号 Nejurebane No. 127

2010 年 7 月 15 日 発行 15. July 2010

発行者：日本甲虫学会 (旧) (会長 大林延夫) The Japan Coleopterological Society

発行所：日本甲虫学会 (旧) 〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園 1-23 大阪市立自然史博物館・昆虫研究室気付
Entomological Laboratory, Osaka Museum of Natural History, Osaka, 546-0034, JAPAN

振替口座: 00990-8-39672 URL: <http://www.mus-nh.city.osaka.jp/jcs.html>

Tel: 06-6697-6221 Fax: 06-6697-6225 E-mail: shiyake@mus-nh.city.osaka.jp

編集：保科英人, 伊藤建夫, 谷角素彦

ねじればね原稿送付先 (和文)：保科英人 〒910-8507 福井市文京 3-9-1 福井大学教育地域科学部

E-mail: hhoshina@f-edu.u-fukui.ac.jp (E-mailでの投稿を歓迎します)

入会および会費問合せ先：野村英世 〒590-0144 堺市赤坂台 1-18-5 Tel. 0722-98-4066

(年会費 A 会員 5,000 円；B 会員 6,000 円)

昆虫学評論 原稿送付先 (英文)：初宿成彦 〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園 1-23 大阪市立自然史博物館・昆虫研究室気付